

「うちどく」で
読みニューケーション
はじめましょう

「うちどく」とは家庭読書の略称です。うちどくノートに記入してこどもの読書の記録を作りましょう。40週分記入すると満了となります。

読書は、学びの集中力と想像力をつけ、主体性を育てます。

うちどくは、家族の会話がはずみ、話し合う力がつき、こどもの優しさが育ちます。

読書をきっかけに、家族のコミュニケーションを豊かにしましょう。うちどくの詳しい情報は、インターネットの「うちどく.com」に掲載されています。

(生涯学習課)

親子で聴こう

「うちどく講演会」

「声を出して読みたい日本語」「三色ボールペンを用いた読書法」などテレビでおなじみの斉藤孝さんが、熊野町の0歳から中学校3年生までが実施している「うちどく」事業について「生きる力を育てる読書力」と題し講演会を開催します。

読書に関心のある方ご参加ください。

時 7月14日(日) 開場午後2時、開演午後2時半

所 熊野町民会館

整理券は6月1日から生涯学習課・各公民館で配布します。

※この講演会は宝くじの助成を受けて行われます。

1 生涯学習課 ☎820-5622

平成25年度
「くまのセミナー」
年間スケジュール

「くまのセミナー」の受講生を募集しています。「男女共同参画社会」をコンセプトに、さまざまな講座・体験活動などを通して、男女が対等なパートナーシップを築ける社会を目指して活動しています。

	内 容
1	「平成25年度くまのセミナー総会&石窯ピッツアを焼こう！」 総会の後はおいしいピッツアを焼いて食べましょう！生地をのばして自分で作る味は格別です。 ○エプロンとタオルをご持参ください。 時 6月9日(日) 午前10時～13時 所 米蔵ぎやらりー三田屋 ¥材料費300円 年会費1,000円
2	「竹林コンサート」竹林の中で「琴と笛」の自然の音色を楽しみましょう！ 時 10月下旬～11月頃 所 くまの高原ファーム
3	「県議会傍聴」 時 12月 所 広島県庁(貸切バス)
4	男女共同参画講演会 所 町民会館
5	「消しゴムはんこ」を作りましょう！ 講師：三樹正典先生 (広島女学院大学教授) 時 3月 所 町民会館

生涯学習課 ☎820-5621

部活動・生徒会活動

熊野高等学校

この地に (207)

熊野高校は、「年代を超えた人間関係が作れ、周囲への気配りができる」「努力してやり遂げる粘りをもつ」「責任感をもつ」など、社会人として必要な資質をバランスよく育成するため、部活動の活性化を目指しています。

今春、部活動の魅力を紹介するイベントを行いました。「部活動の楽しさや達成感などを後輩に伝えたい」という先輩からの熱意は、例年より格段に強く感じられ、各部の活動の充実ぶりが伺えるものでした。今後の活動全体の活性化が期待できます。

生徒会活動も活発です。4月下旬の熊野町民会館で行われた「地域の宝チャレンジ・トーク」では、生徒会が中心に取り組んで「熊野筆検定」について、湯崎知事や町民の皆様へ発表させていただきました。生徒たちは熊野筆クイズを行うなど、会場を盛り上げてくれました。これも長年自主活動に努力してきた成果です。

6月22日(土)は、熊高祭の公開日です。昨年は、「もえ筆」に多数の来場をいただきました。今年もお越しくください。



「地域の宝チャレンジ・トーク」の様子

熊野高等学校 ☎854-4155

熊野町 教育委員会 **やまびこ** (9)

子どもの体と心の成長に大切なのは、『対話と睡眠』

体の成長と心の成長は別々に見えますが、必ず関係しています。例えば、朝すぐに起きられない・目をパチパチさせる・首をすくめる・肩を上げるなどの仕草は、何かストレスを抱えていることが多いのです。また、心に何か問題を持っていると、下痢・嘔吐・発熱・腹痛・頭痛などはっきりと体に異常が表れることもあります。こういう時、しっかり顔を見て目を合わせて子どもと話してみると、「私をしっかりと見て！私のこと分かって欲しい！」とシグナルを送っていることが多いといえます。不安のある子どもの多くは「自分は親に愛されていないのではないか。」という思いがストレスになっています。「毎日ご飯を食べさせて洗濯もしてやって親は放っているわけではない。」と思っているかもしれませんが、それ以上に子どもは『対話』を望んでいます。学校のこと・友達のこと・今日の出来事、何でも話したいのです。4月・5月は新しいクラス・新しい友達・新しい担任の先生とのふれあい子ども達の周囲は大きく変化しています。それを一番分かって欲しいのは身近な両親や家族です。その日の出来事はその日のうちに話したいのです。

また、睡眠不足も問題です。小学生で10～11時間、中学生で8～9時間の睡眠時間が必要と言われています。しかし、日本の小学生は30%が8時間未満だそうです。就寝時間が遅い・親の生活時間に合わせているなど原因は大人にありそうです。子どもの就寝時間にはテレビを消す、子どもの寝る場所では電気を暗くするなど、就寝の邪魔になることは避けたいものです。そうして、朝は起床の前に、カーテンを開けて外の明かりを部屋いっぱいに入れることが健やかな目覚めに繋がるようです。子どもの体の成長ホルモンは眠っているときに分泌されます。『寝る子は育つ』ということわざも当たっているかもしれません。眠りの少ない子どもは体が大きくなれないということも言えそうです。思考力や創造力も睡眠に関係していると言われています。

熊野が大切にしているひととき (1・2年生の書道科)

2月9日(土)に町民会館で「教育セミナー中国2013」が行なわれました。全国各地から約350人の教育関係者が集まり、熱心な講演会・討論会が行なわれました。熊野町の低学年書道科の公開授業があり、参加者は1年生の書道の授業に釘付けでした。小さな手が握る熊野筆は真剣な授業の大切さを全国に発信してくれたと思います。

広告

生徒募集中

読み・書き・そろばんの
サンライトスクール

中溝4丁目9-11 / 東山4-4

読書(硬筆・毛筆)

子育て支援

- ・幼児かきかたランド
- ・そろばん教室
- ・小1、2対象
- ・毛筆、硬筆 書写教室

読み 書き そろばん教室

Tel 082-854-0101 / Fax 082-854-8800

子どもは地域で守る『子ども110番の家』にご協力ください。対応マニュアル・ステッカーを送付します。

青少年育成くまの町民会議 事務局 生涯学習課 ☎820-5621